

令和2年度第2回北区飛鳥山博物館運営協議会（意見書）まとめ

●令和3年度事業計画（案）についてのご意見

委員A

特に異議があるわけではありません。むしろ博物館活動の数が多く、逆に学芸員諸氏の研究時間が少ないのではないのでしょうか。学芸諸氏は、若くそれだけ頑張りがききますが、これからの博物館を考える場合心配になります。

事業をもう少し削っても公的な研究時間を与え、将来を見込んだ博物館の安定性をめざすべきではないでしょうか。運営にかかわることでもあります。

委員B

異議なし。

委員C

コロナの世界被害終焉を祈るのみ。

委員D

異議なし。

委員E

異議なし。

委員F

異議なし。

委員G

異議なし。

委員H

異議なし。

委員I

催し物が沢山あり、個々の内容が薄くならないか心配。

委員J

近代史の大河ドラマは初回から数回程度は人気があるものの、右肩下がりでヒットしない事が多い。「渋沢栄一」押しのイベントや展示が不振な時のバックアップとして、代替のイベントや展示会の準備をしておくなど、柔軟な対策が望まれる。

●その他、北区飛鳥山博物館の運営等についてのご意見

委員A

博物館運営協議会委員の真家委員、君塚副会長、吉田委員などの専門について講演等も考えてみたら、どうでしょうか。博物館地位向上にもつながると思います。

委員 B

- 1 毎回思うところですが、事業計画の内容・方向性も非常に優れたものになっており高く評価できます。当館のミッションも十分達成されていると思いますが、中期計画中期目標の策定も是非ご検討ください。
- 2 内容、量が充実していることで、心配されているのが、学芸員・職員の方々の「働き方改革」のあり方です。この点もぜひご検討下さい。
- 3 これまで、質の高い展示活動、教育活動を展開されてきたベテランの力、技術を、中堅・若手にどう伝えていくか、活動の枠組みや量も含めて、中期的に検討する段階に入っていると思います。その点も含めての文化を通して区民の学びと成長を支援するための中期計画・中期目標の策定であって欲しいと考えます。よろしく願い申し上げます。

委員 D

まずは、ずっと伺えずにおりますことをお詫び申し上げます。
事業計画につきましては、改めて敬意を表したいと存じます。
内容の素晴らしさは勿論のこと、コロナ渦での様々な配慮がとおりと拝察いたします。皆様のご健康をお祈りしております。

委員 E

私は昭和4年生まれの中派でシニアのまとめ役を20年やっています。その長い経験から飛鳥山博物館が認知症の予防に貢献している事を報告します。私は会員の皆さんに「北区をついのすみかとしている私たちは生きていく間に一度は飛鳥山博物館へ行って見学し勉強しましょう」と声をかけております。見学を終えた方々は「行ってよかった、よい勉強になり人生観が変わった」と話し、見学前とくらべると明るく、ポジティブな態度になっております。大河ドラマの関係で多忙とは思いますが、頑張ってください。

委員 F

渋沢栄一翁小中学生向け副読本作成にご協力いただきありがとうございました。
原稿はほぼ完成し、9月に各校へ配布する予定で進めているところです。
貴館の令和3年度事業計画にも渋沢翁に関する事業が多く見られます。今までの学校対応事業小学校3年生向「来て見て知って！昔の暮らし展」のような展示等で渋沢翁に関する学校対応事業の企画を考えると良かったです。渋沢翁に関する事業については、今年度以降も継続していくと思います。渋沢翁への関心、博物館への興味を高める機会としてもご検討いただければと思います。

委員 G

NHK大河ドラマ館開設おめでとうございます。これからもご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

委員 H

コロナ禍、運営に苦慮されていることと存じます。

生涯学習の拠点として、区民の健全育成の場として博物館の果たす役割は大きいと思います。益々のご隆盛を期待申し上げます。

委員 I

博物館の運営等について

1 考古学講座：座学だけでなく、現地へ行き学ぶことは大賛成。

遺跡のある場所の環境を知ることが出来る。

又、参加者の有志で友の会を組織できれば学芸員のみで企画するのではなく、多くの方の意見を聞き、学芸員の手伝いなどもしてもらえば、より充実した講座が期待できる。

2 チャレンジ 昔の手仕事～藍染め

夏休みの子ども向け企画としてやられて来たようですが、通常の合成染料で染めるのとは異なり、

・1回では染まらないこと

・自然の力を利用すること（藍玉、すくもを作る作業、これを発酵させ白藍を作る作業更に布に染めて空気酸化させる作業）を学べる

丁度渋沢栄一のドラマの中に関連する映像が出てくるので、この場面を見せながらの解説が出来ますね。藍染が野良着として使われるのは虫除けにもなるからだそうです。藍の染め物以外の利用の話等は出来ませんか？

3 銭湯建築と文化

銭湯と言えば講師としては先ず町田忍さんが挙げられますが、北区史を考える会の川上明さんも実家が柳田で玉の湯を経営していました。北区の銭湯について詳しく調べて、文化センター祭で発表しています。

4 北区文化財めぐり関係

近藤勇と交流のあった松本順も北区に関係があった人です。ご存じかもしれませんが、国立公文書館所在の近藤勇関係の史料リストを同封いたします。それに司馬遼太郎「胡蝶の夢」4巻の関係箇所。新潮文庫

5 企画展に関連して

幕末～明治期の王子・滝野川・西ヶ原地域の近代産業との関わり合いがあった沢山の遺跡・資料がある。飛鳥山博物館でも史料（資料）は持っておられますので、ミニ展示シリーズでも良いですから、開催してはほしい。

王子付近の日本の近代工業・近代農業技術の始まりについての企画は最近やっておりません。まず全体を俯瞰するような展示をやり、それから工業分野と農業分野について個々に出来るものからやっていただけませんか。

- ・ 鹿島紡績所：博物館はこの工場の機械の絵図をお持ちです。
- ・ 抄紙会社：渋沢栄一との関係
- ・ 官営紙幣抄紙局：局紙製造
- ・ 王子（貨物）駅：紙関係の原料・製品の運搬
- ・ 関東酸曹株式会社：彩色銅版画・絵葉書を博物館は所持。
- ・ 樹木試験場→東京山林学校。
- ・ 蚕病試験場→東京蚕業講習会
- ・ 農業試験場：船津伝次平→農業技術研究所
- ・ 獣疫調所

6 講座 24 音盤に刻まれた時代－北区にちなんだ楽曲

平成 20 年に東京の民謡を歌い継ぐ会が講演した「飛鳥山音頭」「王子音頭」のチラシを同封します。この時歌っていた方の一人牧野節子さんは、北区志茂 1 丁目に在住の方です。

7 渋沢栄一関係絵葉書コピー

委員 J

少なくともあと一年は続くであろうコロナ渦でのファミリー層や学生、児童層の利用促進を図るべく、ゴールデンウィークや冬休み、年末年始、春休みのイベントや展示を設定すると、博物館の認知や利用率向上につながるのではないかと考えます。